

## 平成 24 年度文化財関係事業計画

### 1) 文化財保護関係

- ・文化財調査事業 1,006 千円  
北町遺跡発掘調査報告書刊行
- ・文化財保護審議会 年 3 回 (4 月・10 月・2 月)  
指定文化財候補物件調査・審議、文化財の指定等
- ・保護関係  
県文化財パトロール 年 2 回、文化財パトロール 随時

### 2) 文化財保存管理事業 1,414 千円

- ・小菅神社奥社本殿雪降ろし等補助金 60 千円
- ・正受庵保存管理補助金 95 千円
- ・小菅の柱松行事祭具更新事業補助金 1,259 千円

### 3) 文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業

文化庁補助事業 100 パーセント 申請中

22 年度、23 年度実施し、祭りやドウロクジンの悉皆調査を行い、その内容を明らかにできた。その結果を踏まえて、24 年度は下記の通り実施したい。

#### 1 飯山市の伝統文化活性化事業

- (1) 市内 10 地区(107 集落)の文化遺産活用 10 地区で選定された文化遺産資源のうち、10 箇所について標柱等の案内整備を行う。

(補助事業者 飯山市文化遺産保存活用実行委員会 交付申請額 630 千円)

- (2) 「奥信濃飯山のドウロクジン調査」

・24 年度 観光部局とも協議の上、ドウロクジン観覧ツアーの開催。パンフレットの作成。

(補助事業者 飯山市文化遺産保存活用実行委員会 交付申請額 210 千円)

- (3) 「伝統芸能の伝承活動」

・24 年度 途絶えていた集落の秋祭りの伝承活動を行ない、24 年度秋に披露したい。

(補助事業者 飯山市文化遺産保存活用実行委員会 交付申請額 114 千円)

- (4) 「里山景観シンポジウムと環境整備作業、記録調査、写真集の発刊」

・24 年度 各物件の環境整備作業・里山景観写真集発刊を行なう。

(補助事業者 飯山市文化遺産保存活用実行委員会 交付申請額 975 千円)

(5) 国重要無形民俗文化財「小菅の柱松行事」冊子発刊事業

24年度 23年3月に指定された柱松行事について、25年に三年に一度行なわれる年となることから、多くの方々に内容を知っていただくために冊子を作成する。

(補助事業者 飯山市文化遺産保存活用実行委員会 申請額 840千円)

4) 文化的景観保全計画策定事業 (国庫補助事業)

日本の原風景が残されていると評価される飯山市の中でも、特に里山集落として特徴的な小菅集落一帯を調査して、その景観の特質を明らかにするとともに、必要な保存措置を講ずるために保存計画を策定する。

(1) 補助事業に係る文化財の概要

イ 名称等

名称	構造形式および寸法	所在地	指定年月日	備考
小菅の文化的景観	小菅地域(南北約 2.5km、東西約 6km)	飯山市大字瑞穂小菅		

ロ 過去における事業の内容とその実施年度  
なし

ハ 現在の状況 小菅集落の戸数 63戸

(2) 補助事業の内容

イ 概要 小菅地区の景観を構成する自然・歴史・文化を項目別に調査し、総体として持つ小菅の文化的景観構成要素の特質を明らかにする。

ロ 工事事務 項目別調査(文書調査・聞き取り調査等含む)・  
検討会議・原稿執筆・報告書刊行(25年度主体)

ハ 工事仕様 委員会を設置、分担しながら調査。一部委託事業とする。地域住民との検討会議。原稿執筆。報告書刊行。

5) 生物多様性保全計画策定事業 (二カ年事業二ヶ年目)

環境省委託事業 100パーセント 1,450千円 申請中

● 24年度

①天然記念物「黒岩山」のヒメギフチョウ等生息地の環境整備作業及びモニタリング  
前年度に引き続き作業エリアを定めて黒岩山周辺の下草刈、雑木伐採、ならびにヒメギフチョウの食草であるウスバサイシンの移植等を実施する。

さらに環境整備による食草の繁茂状況の変化についてモニタリングする。

②オオルリシジミ生息地の環境整備作業及びモニタリング

前年度に引き続きオオルリシジミの食草であるクララの植生を回復させるためのカヤ刈、雑木伐採等について作業エリアを定めて実施する。さらにクララを食害する昆虫や捕食性天敵排除等の効果の有無について調査を実施する。

③「ナラ枯れ」について、その原因の調査・研究と対処法として木質バイオマスへの有効活用を図るための検討を行なう。

④当該地域の多様性動植物群に関する冊子の作成

動植物各分野物目録作成のための調査を継続し、市内の多様性動植物群リスト（冊子）を作成。

⑤地域連携保全活動計画の策定に向けた検討会等の開催

専門家の調査結果等をふまえ、保全活動に取り組んでいるNPO団体等に参画を要請して地域全体の保全活動計画の策定に向けた検討会等を開催する。

## 6) 講座等

(1) 寺子屋いいやま【文化・歴史学部】及び【城下町学部】各学部5回

(2) 飯山ふるさと検定 公式ガイドブック作成

※一般の部はセンターフェスティバルにあわせて実施（10月）

小中学生については出張検定を基本として実施

(3) その他、ふるさと学習に必要な学習会等ふるさと館と連携

## 7) 希少動物保全活動（天然記念物）

・オオルリシジミ関係

北信濃の里山を保全するための監視パトロール活動委託（西山区）

・「北信濃の里山を保全活用する会」関係

オオルリシジミパトロール委託

観察会、環境保全活動の実施等

・「黒岩山」関係

ギフチョウ・ヒメギフチョウ保護増殖事業委託契約 135千円

森林空間整備（刈り払い等）への参加等